

愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生理検査研究班 提出日：令和3年11月18日 報告者：犬塚 齊

行事種別	講演会	行事番号	210007718	
開催日	令和3年10月16日(土)～10月30日(土)			
時間	開始	15時00分	終了	23時59分
場所	Web配信(ライブ・オンデマンド)			
テーマ	先天性心疾患を学ぶ			
生涯教育履修点数	専門教科 20点			
司会	JA愛知厚生連安城更生病院 犬塚 齊			
講師	<p>1. 心エコー検査時のポイント(ASD・VSD・PDA) 名古屋掖済会病院 花井 甲太郎</p> <p>2. 症例検討 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 海老名 祐佳</p> <p>3. 先天性心疾患の基礎 藤田医科大学医学部小児科学 講師 内田 英利</p>			
内容	<p>成人先天性心疾患(ACHD)では、従来は未治療のまま成人期を迎えた症例が主体でしたが、先天性心疾患の治療が進歩し、最近では成人期を迎えた複雑心奇形の治療後症例を評価する機会が増えている。</p> <p>まず初めに、花井技師による「心エコー検査時のポイント(ASD、VSD、PDA)」は成人先天性心疾患の中で比較的遭遇するものである。そのため、しっかりと病態を理解し、正確な検査結果を出すために必要な知識を理解する内容であった。次の海老名技師より「症例検討」では、小児期に治療された成人先天性心疾患のフォローアップの実例を交え、現場のニーズに合ったものであった。</p> <p>また「先天性心疾患の基礎」は、心臓の発生学から胎児循環と臨床検査技師が苦手としているところをどの週数でどの病気になるのか関連付けされやすい内容を内田医師に解説していただいた。</p> <p>今回、初めて生理検査研究班としてハイブリッド開催(ライブ配信とオンデマンド配信)を行った。ハイブリッド開催の不利があり、実務委員の準備不足などの課題が浮き彫りとなった。今後しっかりとこのようなことにならないよう対応に努めたい。</p>			
参加者	総数：154名(ライブ配信：28名、オンデマンド配信：126名)			
共催、後援など	なし			